



4月	14日	富沢湧水保全
	21日	新倉ふれあいの森で「春の野草観察とタケノコ掘り体験」
	28日	第11回通常総会
	29日	つつじ祭り「湧き水コーヒー店、白子の湧き水探検」
5月	12日	富沢湧水保全
	19日	新倉ふれあいの森保全
	27日	緑化祭り「自然の素材を活かそう！竹細工体験、木の実博物館展示、環境マップ」

## 1. カタクリ・ニリンソウを訪ねるエコツアー 開催しました 4月6日(金)

天気にも恵まれた今年のエコツアーに、各地から50名の参加者がありました。今回は和光市自然環境マップと歩く第2回、環境課と共同主催です。当会の会員がマップを活用して和光の今をご案内する企画です。今までのコースとほぼ同じですが、自然環境の状況は変わり、カタクリ群生地の梅林は昨年5月にカタクリを移植したところで、今回は全員で入ることは出来ませんでした。丁度ジロボウエンゴサクが開花していました。湧き水のある洗い場にまわり、武蔵野礫層を見学、斜面には種を付けたカタクリを見ることが出来ました。その後、谷中地区に自生していたヒロハアマナについて、古民家復元にあやかって民家園に移植したことを紹介しヒロハアマナの見学で民家園に立ち寄りしました。

谷中地区のナンジャモンジャ通りを通り、オリンピック道路を越えて白子の湧水群まで歩き、和光市駅から約5キロの行程です。富沢湧水では武蔵野台地末端部の礫層からの湧き水や石垣の湧水道、大坂ふれあいの森では地質やカタクリ自生地観察、今年はイチリンソウの開花が見事です。最後に富澤尚氏の案内で自宅裏の斜面林のカタクリ大群落地を訪ねました。残念なことにこの斜面林は今月半ばから開発されます。ここを訪ねる度に貴重な野草の園が失われてしまうことに失望してしまいます。3月末には湧き水の会会員で貴重なカタクリを、ふれあいの森や特別保全緑地に移植し、保護育成しています。漆台梅林、富澤氏邸斜面林の開発が進んでいますが、春の野草に出会おうと多くの方々が参加し楽しく交流しました。



漆台の梅林前



漆台 ジロボウエンゴサク



洗い場とれき層の見える斜面



オリンピック道路を横断し白子へ



イチリンソウ

富沢氏邸斜面



熊野神社境内